

FRAY I.Dが南米ワユー民族伝統バッグ、CHILA BAGSのコラボレーションバッグを販売開始！



FRAY I.D × CHILA BAGS

これからの時代をリードしていくスタイリングデザインをコンセプトに掲げファッション感度の高い女性から高い支持を得ているFRAY I.DがCHILA BAGSのコラボレーションバッグを販売開始！

※VERY 2018年6月号 掲載、ar 2018年6月号掲載

全国のFRAY I.D、USAGI ONLINEにてご購入頂けます。

<http://fray-id.com/>

<https://usagi-online.com/brand/frayid/item/FID0118M0160>



CHILA BAGS 催事・イベント情報

エシカル、ネイチャーをテーマにした東京・大阪百貨店のイベントでのCHILA BAGS販売決定！

5月23日(水)～29日(火)

伊勢丹新宿店 「グローバル・グリーン キャンペーン」

「人と自然の心地よい関係性」を創造するために、未来に持続可能な社会実現のための先進的なモノ・コトを提案する三越伊勢丹「グローバル・グリーン キャンペーン」

CHILA BAGS販売期間：5月23日(水)～29日(火)
伊勢丹新宿店本館2階＝アーバンクローゼット
〒160-0022 東京都新宿区新宿3-14

5月23日（水）～6月5日（火）

阪急うめだ本店 Love&sense 期間限定ショップ

持続可能な世の中に向けて行動を起こす個人や企業を増やしていく事をミッションに掲げるLove&sense 期間限定ショップでCHILA BAGSを販売！

5月23日（水）～6月5日（火）

阪急うめだ本店 1F コトコトステージ11
〒530-8350 大阪府大阪市北区角田町8-7
営業時間:日～木曜日 午前10時→午後8時 金・土曜日 午前10時→午後9時

玉川タカシマヤ 1F CHILA BAGS POP UP SHOP

会期：6月6日（水）～12日（火）

住所：〒158-8701 東京都世田谷区玉川3-17-1
営業時間：午前10時～午後8時

新宿タカシマヤ 2F CHILA BAGS POP UP SHOP

会期：6月20日（水）～29日（金）

住所：〒151-8580 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-2
営業時間：午前10時～午後8時 金・土曜日 午前10時→午後8時半

CHILA BAGS 主な販売実績・受賞歴

2017年

2月 rooms 展示会にて出展ブランドの中から最もクリエイティブで商品力を感じるブランドに贈られる亀山アワードを受賞。

6月 伊勢丹新宿店催事、玉川高島屋催事

12月 新宿高島屋催事、玉川高島屋催事

2018年

2月 松屋銀座“地球と人に想いをつなぐエシカルフェア ～SHEROS POP UP SHOP～” 参加

2月 一般社団法人 ソーシャルプロダクト普及推進協会主催、ソーシャルプロダクトアワード優秀賞2018年受賞 <http://www.apsp.or.jp/spa/chila-bags/>

<ABOUT CHILA BAGS>

独自の生活様式、言語、文化を守りながらコロンビア北部とベネズエラの国境付近に暮らす南米の先住民ワユー民族が日々の生活で使用するバッグ。

コロンビア出身の若きオーナー、ラウラはコロンビア北部グアヒラ半島の旅の途中で色鮮やかで繊細に編みこまれたバッグに出会い、伝統と技術が詰まった素晴らしいバッグを世界に広めたいと思いを込めて、2013年に「CHILA BAGS」を立ち上げました。

色使い華やかなバッグはハリウッド女優やブロガーに愛用され、今では世界中のファッションистが注目するアイテムとなりましたが、光を浴びる一方で、生活に困窮したワユー民族がわずかな賃金で製作を請け負い、中間業者によって販売されるバッグが世界の市場に出回り、結果的にワユー民族の生活を苦しめているという現状も存在します。

ラウラは「CHILA BAGS」立ち上げにあたり、作り手へ正当な対価を支払うフェアトレードを目的としたブランドにするため、中間業者を一切通さず、ワユー民族との直接的な交渉を開始。粘り強く民族とのコミュニケーションを取り続けた結果、今では約200人以上のワユー民族と専属契約を交わすまでに至っています。

「CHILA BAGS」では、正当な賃金の支払いだけでなく、民族メンバーが持続的で安定的に生活を送るための家計管理の講義や、食料の現物支給など、契約する民族の生活面のサポートも積極的に取り組んでいます。

そしてCHILA BAG最大の魅力でもあるエレガントでポップなデザインのほとんどはオーナー自らが手がけるラウラ・オリジナル。

ワユーの女性と幾度も話し合いを重ねながら、愛情と時間をかけて作り上げられる特別なバッグです。

オーナーの若き情熱とワユー民族の伝統技術が一つの形となり「CHILA BAGS」を通して、作り手、買い手どちらにも笑顔をもたらすバッグを世界中に送り出しています。





In order to improve the quality of life of the children
教育は我々のコミュニティ全体の生活向上、



ラウラ・チカ (CHILA BAGS owner / クリエイティブ・ディレクター)

1989年コロンビア出身。

幼少期よりコロンビアに根付くカラフルな色合いやカルチャーに魅了され育ち、イギリスの大学を卒業後アルゼンチンのファッションスクール、Espacio Buenos Airesにてデザインを学ぶ。

ファッションへの情熱はやがて母国コロンビアの先住民ワユ族による伝統的な編みバッグへ傾倒。コロンビア北部の半島に住むワユ族の元へ何度も足を運び、時間をかけ作り手へ直接交渉を行い、2103年CHILA BAGSを設立。

オリジナリティ溢れる数々のデザインは、ワユ族の伝統技術にラウラの若き感性が吹き込まれたCHILA BAGSオリジナル。現在、CHILA BAGSは世界各国のパワーブロガーを中心に愛用されています。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000008.000024572.html>

株式会社ジャパンビジネスカウンスルのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/24572

<ご取材頂きたい内容>

ワユ族の伝統バッグは、見た目の華やかさ、可愛さに注目が集まり、今では数多くのバッグが世界中に輸出されています。

多くのワユ族が水、食料が枯渇した砂漠地帯に住み、貧困、飢餓などの深刻な問題に直面する中、伝統バッグを売って得るお金は家族にとって大きな収入源です。

しかしながら、現地コロンビアのリオアチャでは中間業者によってわずかな値段で民族の方々から買い取られたバッグが安価で卸販売され、世界中に販売されているという現状は全く知られていません。

ひと編みひと編み、丁寧に作られる製作工程を経て作られる伝統が詰まったバッグ、大切に扱われ、丁寧に売られるべきものが、安価で出回る現状。

日本でワユー民族の伝統バッグを広める私の思いとしては、可愛いバッグの事だけでなく、バッグが持つ背景、作り手の伝統、そしてバッグが売れても生活が楽にならない現地の現状を伝える事で、CHILA BAGSに限らず作り手の背景がしっかり見えるバッグを手にとってもらいたいと願っています。

ワユー民族の住む砂漠地帯に足を踏み入れ、見てきた生活状況、製作工程など、ご取材いただき、多くの方々に少しでも知ってもらいたいと思っています。宜しく申し上げます。

担当：濱 七彩子